

令和5年7月10日（月）



7月7日（金）に、「民生委員・児童委員との語る会」を開催することができました。今年度は、本校担当の児童委員の方と、西部、中津川、それぞれの地区を担当する民生・児童委員の方々を学校にお迎えして開催しました。

はじめに授業通覧をしていただきました。5・6年複式学級の国語、1・4年複式学級の算数の授業を見ていただきました。普段お世話になっている方々に気付いた1年生は、喜びのあまり、後ろを向いて手を振ったり笑顔で話をしたりしていました。授業中ではありましたが、地域の皆様に「めんどがって」いただいていることが伝わってくるほほえましい瞬間でもありました。本当にうれしく思いました。

通覧後、校長が東北連小出張で不在のため、代わって教頭から今年度の学校経営の重点について説明させていただきました。特に、今年度から町を挙げて取り組んでいる「幼小中一貫教育の推進」について、毎週木曜昼休みの「すららタイム（GIGAタブレット端末を使った1週間分の学習計画作成）」、町内各校との交流を目指す「めざみ学習」、授業の構えつくりとして「立腰」と「正しい鉛筆の持ち方」の習慣付け、学習強調週間に合わせた「はつらつがんばり週間」など、実際に取り組みを始めているものについて詳しくお話させていただきました。

委員の皆様からは、地域における子どもの状況についていろいろと話をお聞きしました。また、「30年前に、現在の世界の様子を予想できなかった。これからはもっと変化の激しい時代となる。子どもたちにはそれを乗り越える力の基礎を身に付けてほしい」、「授業の様子から入学式後の1年生の成長を感じた」、「夏が本格的に始まるので、いろいろなことにチャレンジしてたくましく育ててほしい」、「子どもたちの成長を見守っていきたい」、「令和8年度の義務教育学校の開校準備に向け、皆様の要望を伝えていき、いい学校を創っていきたい」、「地域の宝である子どもたちを守る。人材を育てて盛り上げていきたい」というありがたいお言葉を頂戴しました。今後も委員の皆様からのお力添えをいただきながら、教育活動を進めてまいりたいと思います。ありがとうございました。

令和5年7月21日（金）



本日、今年度の水泳学習のまとめとして、添川小学校と合同の「水泳学習発表会」を行いました。平日にも関わらず、たくさんのお家の方に応援していただきました。

今年度から町民プールを使用し、添川小と合同での水泳授業を6月19日（月）から10回計画しました。荒天により1回延期した他、学校単独で着衣水泳を実施するために1時間追加し、昨年度並みの11時間で水泳学習を実施しました。7月に入ってからはほとんど曇り空や小雨の下での水泳学習でしたが、バスで10分程度の道のりを往復し、添川小

学校の子どもたちと学年や泳力ごとのグループに分かれて練習しました。回を重ねるごとに添川小の仲間との交流が深まっていく様子が、お互いに手を振りながら帰りのバスを見送る様子からも分かりました。

いつもは3・4年25mに挑戦するグループの指導に当たっていたので、手ノ子小の児童全員の泳ぎを見るのは今年度初めてでした。昨年度と比べてより速く、より正しいフォームで泳げるようになった子どもが多く、一人一人の伸びた点を握手しながら伝えました。

閉会式の講評の際には、水泳学習がなぜ大事か、その理由として「水の中でも、陸上と同じように呼吸をして、平気で動けるようになることで、自分の命を守れるから」ということを確認し、夏休みに入り、海や川で遊ぶ機会が増えると思うので、今年度の水泳学習で学んだことを生かして、安全に楽しく遊んでほしいということを伝えました。さらに、夏休み以降、来年度の水泳学習に向けて新たなめあてを持ち、できるだけ多く町民プールに通い、今度は第一小や第二小の人とも仲良くなりたいと伝えました。

添川小は時間を延長し、引き続き着衣水泳を行いました。が、本校はバスの都合もあるため、来週24日（月）に単独で実施することにしました。最後に1年生の着衣水泳を担当し、2人がどのくらい楽しく水遊びができるか見届けたいと思います。

令和5年7月28日（金）



1学期77日間の学校生活を終え、本日28日（金）に終業式を迎えました。子どもたちの健やかな成長のために、保護者・地域の皆様から、物心両面で温かいご支援を頂戴いたしましたこと、改めて感謝申し上げます。

校長の話では、始業式で話した学校の合言葉「あ・い・う・え・お」の頑張りの姿をスライドにして紹介しました。

【い】いのちを大切に… 自分の命を守る様々な学習にしっかり取り組めたこと。4月14日（金）の避難訓練（消火訓練）、4月17日（月）の交通安全教室（1年生徒歩・4年生以上自転車）、5月30日（火）の防災教室（応用地質）、5月31日（水）の不審者対応教室。

【あ】あきらめない…めあてを持って、がってしないで最後まで勉強や運動をやりようとしたこと。学習リーダーを中心に自分たちで進める5・6年複式算数の授業、すららタイムの取組、読書まつりの取組、チャレンジタイムの取組、持久走大会に向けた取組、水泳学習発表会に向けた取組。

【え】笑顔であいさつ…誰にでも、笑顔であいさつをすることをがんばったこと。特に、生活科で「名しくぼり」を学習した1年生。

【お】思いやり…相手のことを考えて、優しい言葉で話したり行動したりできたこと。特に、6月8日（木）・9日（金）に修学旅行（庄内方面）を体験した5・6年生。6月23日（金）に第二小・添川小と合同の山形見学を体験した4年生。6月28日（水）にわくわく3KEN（健・賢・研）広場でさわやかクラブとの交流を体験した全校生。

【お】思いやり…仲間と協力して、みんなでできるようになろうとすることをがんばったこと。5月21日（金）に全校遠足（中津川地区）、クラブ活動で手ノ子八幡神社獅子連中の先生方から獅子舞を学んでいること、わくわく3KEN（健・賢・研）広場で四方山会の先生方に花笠踊りを学んだあと、山形花笠まつりに向けて、リーダー・副リーダーを中心に朝・中間・昼休みに自主練習に励んでいること。

【う】美しい心…よいことか悪いことかを自分で考え、よい行いをしようとする、ルールを守ろうとがんばることは、2学期もっと成長してほしいところ。児童会目標の「Over the top 目標に向かって努力し、粘り強く取り組もう！」を大事にして、6年生を中心に、よりよい学校生活をつくってほしいということ。

さらに、一昨年度と昨年度に取り上げたアンデシュ・ハンセン著『スマホ脳』『運動脳』の内容を想起させ、夏休み中に「メディア漬け」にならないように気を付けるよう指導しました。そして、「広い世界に触れるための体験」を大事にしながら、自分を磨くために充実した家庭中心の生活を送ってほしいということを伝えました。最後に、一生に一度の、夏休みにしかできない特別な体験の一つとして、「飯豊手ノ子小150周年を祝い隊」が、8月5日（土）に山形花笠まつりに参加することを紹介しました。